

過去形の疑問文・否定文の導入『週末の1枚、どれ？』
授業案（Did you ～? と didn't で、撮った写真を当てる）

英語教材ラボ

過去形の肯定文が言えるようになった次の時間、疑問文と否定文で誤りは3つにまとまります。Did you went? と過去を2回言う、I didn't went. と didn't のあとも過去形にする、Did you ～? に Yes, I was. と be動詞で答える。どれも、did と didn't が出たら「過去」はそちらが受け持ち、動詞はもとの形にもどる、というつながりが見えていない誤りです。この授業案は、6人が週末に撮った1枚を4つの候補から当てるクイズで、Did you ～? の質問と答えを18組聞かせます。No が聞こえるたびに候補が1つ消えるので、生徒は否定の答えを本気で聞きます。そのあとで「went は、どこへ行った?」と問います。

この教材で解決できる悩み

- 過去形の肯定文はできたのに、疑問文で Did you went? と過去形が残る
- 否定文で I didn't went. ／ I didn't ate. のように、didn't のあとも過去形にする
- Did you ～? と聞かれて Yes, I was. や Yes, I went. と答える

教材の概要

項目	内容
対象	中学1年（NEW HORIZON I Unit 9／SUNSHINE I PROGRAM 9／NEW CROWN I Lesson 7／Here We Go! I Unit 7／BLUE SKY I Unit 9 ほか）
文法項目	一般動詞の過去形の疑問文・否定文（Did you ～? ／ Yes, I did. ／ No, I didn't. ／ I didn't +動詞の原形）
形式	授業案A4（ペアで使う「写真8枚と決め手の質問」の一覧つき）
所要時間	50分×1コマ
準備物	印刷のみ（投影版はプロジェクタ）・メモ用の小さな紙（1人1枚）

授業の流れ（50分）

導入：週末の1枚クイズ（15分）

「クラスの英語の掲示板に、6人が週末に撮った写真を1枚ずつ貼ってくれた。どの写真かは、本人への質問と答えで当てて」と告げます。候補は黒板に4つ（投影版なら画面のいちばん下）。質問と答えを1組ずつ聞かせます。1問目は ALT の Green 先生の日曜日です。

- Did you stay home? – No, I didn't. I went out early.
- Did you see a movie? – No, I didn't. I was outside all day.
- Did you walk a lot? – Yes, I did. I walked up and up for three hours!

候補は a cake ／ a movie ticket ／ a big fish ／ a mountain。1組目でケーキが消えて3つ、2組目で映画の券が消えて2つ、3組目の up and up で山に決まります。以降は留学生の Liam、図書館の森さん、友だちのケン、理科の田中先生と進み、最後は先生本人です。18組のうち No が12組。Liam のラーメンのように Yes なの

に消える組（食べたけれど I didn't take a picture.）もあるので、答えのあとの1文まで聞かないと決められません。

正解のたびに、Ask her! と声をかけ、Did you eat lunch there? のような質問を全員で本人（先生が演じる）に向けさせます。板書は2列＝左に聞こえた質問（Did you stay home?）、右に聞こえた否定の文（I didn't take a picture.）です。

気づき：went は、どこへ行った？（8分）

板書から1組を選び、I went out. / Did you go out? / I didn't go out. の3行にします。「went は、どこへ行った？」と問い、did と didn't の中に「過去」が入ったので、あとの動詞は go にもどる—が生徒の言葉で出るまで待ちます。三単現の Does she drink? / She doesn't drink. と同じ仕組みだと並べると、すぐにつながります。

続けて誤りを3つ板書します。Did you went? には「過去が2つ。どちらを消す?」。I didn't went. も同じ問いで直させます。最後に Did you walk a lot? – Yes, I was. を書き、質問の頭の Did を指さして「did で聞かれたら did で返す」。答えの中の I was outside. は「Did のない文」なので was でよい、と1問目の板書で見比べます。

展開：ペアで週末の1枚（15分）

1人1枚のメモに、下の8枚から「自分の週末の1枚」を決めて書きます。相手には見せません。

写真	決め手になる質問	写真	決め手になる質問
a game screen	Did you play games?	a book	Did you read a book?
a dog	Did you walk your dog?	a cake	Did you make a cake?
a TV show	Did you watch TV?	a shop	Did you go shopping?
a ball	Did you practice sports?	ramen	Did you eat ramen?

聞く側の質問は4回まで。答える側は Yes, I did. / No, I didn't. のあとにもう1文足します（No, I didn't. I stayed home.）。4回聞いたら Your photo is a ~! と1つ言い、合っていれば That's right!、ちがえば No. I didn't ~. と返します。交代して2回戦。

8つは全部聞けないので、どれを聞くかを考えます。答える側の「もう1文」がヒントになるので、No の答えも最後まで聞く理由があります。相手だけが知っている情報を質問で聞き出すインフォメーションギャップの活動です。机間では、Did you のあとの動詞が過去形になっていないか、No のあとが No, I don't. になっていないかを聞き取ります。

出口：相手の週末と、先生への質問（8分）

ペアの相手について2文、先生への質問を1文書きます（Aya didn't play games. She went shopping. Did you go shopping on Sunday?）。机間で見るのは3つ—didn't のあとの原形（didn't played）、2文目の過去形（She go）、3文目の Did you のあとの原形。書けた紙は回収し、次の時間に先生への質問へ Yes, I did. / No, I didn't. で答えてから始めます。

まとめ（4分）

「Did you ~? / I didn't ~. のあとは、もとの形」と板書の3行を指して終わります。

1問目（ALT）と6問目（先生本人）は、本当の週末に差し替えます。

週末を話したくない生徒は、8枚から選ぶ架空の1枚でかまいません。

定着・テストへの接続

2学期期末では、Did you ~? への答えを選ぶ問題、否定文・疑問文への書きかえ、did と didn't のあとの原形を問う誤り訂正で出ます。板書の3行と出口の3文がその形です。肯定文の導入は『先生の昨日、どれがウソ?』ウソ日記授業案です。練習は過去形の定着ドリル、確かめは過去形の10分小テスト、活用は思い出スピーチへ続きます。Premium では昨日のアリバイ照合（Did you ~? で聞き合う）に続きます。

投影版パワーポイント（Premium）

導入15分のクイズ6問をそのまま映せるパワーポイントです（全27枚・下に4つの候補の札・質問と答えが1組ずつ増える・話者ノートつき）。Premiumのファイルです。

